## ~ 第2回かわにし市民会議 改善提案シートまとめ~

# 【第4班 文化・歴史の活かし方】

### 1 魅力

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
愛着	住民がまちを大事に思えているか			・市民に向けての住みやすさを考える
シンボル	まちに自慢できるものがない	・多田神社を広める	・多田神社でコミュニティイベント等の成功 祈願を行う	・川西市に副題名をつける (例:川西源氏市)
歴史・文化 財	文化財の理解が進んでいない			
	文化財が点在している	・足を運ぶ	・ウォーキングマップを作って点を線で結ぶ	・文化財をめぐるループバスの運行
	文化財の活用	・友人にPRする ・まず行ってみる (祭りや初詣等)	・立地場所を明確化する	・標識やアクセスを整備
	・三ツ矢記念館の活用			・池田市と意見交換 (カップヌードル記念館をモデルに) ・ビジネスモデルを整理(アサヒと協力)
	源氏まつりが地域だけの祭りになって いる	・積極的に参加する ・子どもを祭りに参加させる	・各地域からの応募を積極的にする ・自治会からも呼び掛ける	・各地域の人数の割り当てを平等(幅広 く参加できるように)にする
	文化財に魅力を感じない			
	行事を知るのに市内南中北で温度差が ある		・町内の回覧板で通知する	
集客施設・ イベント	知明湖キャンプ場の活性化	・回数多く利用する	・ゴミなどを持ち帰り美しくする	・水遊び場を増やす
	花火大会の活性化	・参加する	・有料席などの増設	
情報	文化財・歴史、イベント等が知られて いない、知名度が低い	・文化・歴史資源を把握する ・友人や家族と話をする	・地元の歴史を学べる機会、イベントをする ・多田神社のHPを改良する	・イベント回数の増加 ・企業との連携 ・統一感のある案内板の設置 ・情報発信のため市HPを整備改良 ・移住者に対してメールで情報提供
	(例) 三ツ矢サイダー発祥の地の知名度が低い			・アサヒと連携 川西の水を使ってもらう (平野ジャパンサイダーの復活) 知名度を高めるアイデアを出す (宝塚市のウィルキンソン)
	イベント・文化財の場所がわからない		・パンフレット等の配布方法を考える	・住民に認知できるように掲示物を充実 させる

#### (意見)

- ・文化遺産の集約、博物館の新設
- ・源氏まつりが地域の祭りでもよいと思っている
- ・文化財をただ話だけにせずに、「見て楽しい・面白い・体験できる」ようにしないと誰も来ない

## 2 〈らし

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
交通	駐車場が不足している 駐車場が狭い 車の渋滞が多い (北部から能勢口へ)	・公共交通機関を使う	・駅までのバス本数を増やすよう提案する	・川西能勢口駅の交通網や道路の整備
	国道沿いで街灯がないところがある	・どこに街灯がないか把握し、市 に伝える		・危険性を調査する ・危険性のある場所に街灯を設置
税・使用料	介護保険の金額がだんだん高くなって いる			

(意見) ・水道料金のクレジット払いができるようにしてほしい

## 3 情報

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
市の方針	まちの目指すべき姿がわからない			